Domaine Ponkotsu

新着ワイン情報

ジャロピー 2015 (醸し)

デラウェアの醸し。除梗破砕後、ステンレスタンクで9日間のマセレーションをしている。

本人曰く、コンセプトは緩い酒質でガラクタなイメージだという。子供のガラクタ集めは、大人には価値がわからないが、本人は宝物を集めているような気持ち。稀にその中に大人が見てもキラリと光るものがある。そんなイメージでこのワインは完成した。

ワイン名のジャロピー(jalopy)はポンコツ車という意味で、ワインの持つ「ちょっと価値のあるガラクタ」というイメージがリンクし名付けた。

山田(やまだ): 甲州市上岩崎山田。棚仕立て。品種はデラウェア。平地。12 a。

四恩醸造の小林氏から引き継いだ畑。

全体的に力が衰えているような印象で、徐々に剪定で樹形を整理していく予定で、今後のブドウの品質向上が期待できる。

内藤(ないとう): 甲州市上岩崎内藤。棚仕立て。品種はデラウェア。平地。8 a。

四恩醸造の小林氏から引き継いだ畑。山田のすぐ近くに位置する。

おやすみなさい 2015 (ロゼ泡)

巨峰の瓶内二次発酵による、微々発泡。キュヴェ名の『おやすみなさい』は、畑の一つが『休息』という場所にあることから名付けられた。

休息(きゅうそく): 甲州市勝沼町休息。棚仕立て。品種は巨峰。平地。22 a。

ワイナリー仲間から引き継いだ畑。勝沼の底に位置する。

休息は桃とブドウを両方栽培している人が多い。休息のブドウ農家はほとんどが生食用。

休息という名前は、この土地にある立正寺に日蓮上人が立ち寄り、休息をとったことから名

付けられたと言われている。

小田野(おたの): 山梨市牧丘町小田野。棚仕立て。品種は巨峰。南向きの斜面。5 a。

ペイザナのメンバーからの紹介で始めた畑。

上岩崎(かみいわさき):甲州市勝沼町上岩崎。棚仕立て。品種は巨峰。10 a。

四恩醸造の小林氏から引き継いだ畑。

今後、5年以内にヴィニフェラでロゼのスティルワインと、白のスティルワインをそれぞれ1種類造る予定。 松岡氏本人は赤ワインを飲みたいと思うことはあまりないそうで、今後赤ワインを造るつもりもないという。 松岡氏は、世の中に美味しい酒があるなら、それと同じようなものは造る必要がないという考えを持っている。緩い酒質で、でも濁らせ過ぎず、今の市場には存在しない独自性を持ったワインを造っていきたいと語ってくれた。

ヴィンテージ情報 生産者コメント

2015 山梨 (峡東エリア)

開花期から6月までは雨も少なくブドウの生育は順調であった。梅雨時期は山梨としては多い降水量だったが、病気は発生はしなかった。梅雨明け以降、8月下旬まで好天が続き、デラウェアにとっては大変良い年となった。9月に入り雨が続き、小田野圃場の巨峰は割れが出てしまい、岩崎の巨峰は着色不良で糖度もあまり上がらない結果となった。一方メインの休息圃場は色づきも良く比較的良い葡萄が収穫できた。